

23年度事業計画書

法人の名称 特定非営利活動法人
日本震災支援井戸普及協会

1 事業活動方針

災害用の井戸設備の普及活動のため、平成23年4月より、井戸掘削予定避難場所の選定、掘削申請等を行い、井戸の所有権、管理権等、行政との連携が図れるよう各地域の自治体と話し合いを進め、来年度に向け掘削工事、及びメンテナンス事業が円滑に進む段取りを行う。当会が定める、掘削工事計画書、委託業者登録基準、避難場所選定基準、メンテナンス基準等、災害用の井戸設備設置に向けた規格、基準を定める業務を随時遂行する。またその他の事業として、支援金課金システムの実施及び集計報告のシステム構築を目指し、支援金課金システム業務に賛同していただける企業へのアプローチを並行し、随時遂行します。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

①災害用の井戸設備の普及事業

ア井戸掘削工事業業

- ・内 容 井戸工事計画、工事規格基準、メンテナンス規格基準、工事内容の規格基準、委託業者の登録規格基準等、当会で定める基準マニュアルの作成業務を行います。メンテナンス管理業務は、日常の水質検査、水量測定、設備検査、テロなどの外敵からの防御策、報告書の提出義務などに加え、震災が起こった際に、どこまで被災地の対応ができるか、稼働職員数、緊急連絡網など緊急対策マニュアルの作成及びシュミレーションを行う。地域及び地質条件、水質条件、水量状態、受益対象者効率、井戸の必要性基準、行政の井戸掘削要望、行政の掘削条件及び条例、土壤開発法令及び条例、都市開発計画、水道法等により、適合する又は、対応可能な避難場所を選定する業務を行います。
- ・日 時 通年
- ・場 所 全国の避難場所を対象とする
- ・従事者人員 4人（非常勤4名）
- ・受益対象者 災害時において避難をする一般市民
- ・支出見込額 10,080,000円

②災害用の井戸設備のメンテナンス事業

ア設置現場メンテナンス事業

- ・内 容 メンテナンス工事業業の規格、基準及び委託業者の登録基準、選定、勧誘等の業務を行います。
- ・日 時 通年
- ・場 所 井戸設置場所を対象とする
- ・従事者人員 4人（非常勤4名）
- ・受益対象者 災害時において避難をする一般市民
- ・支出見込額 0円

(2) その他の事業

①支援金課金システム事業

ア商品流通時における支援金課金システム事業

- ・内 容 一般社会に提供される商品の価格に災害支援金 1 円を課金するシステムを民間協力企業にアプローチしていく。そのため、商品の選択、宣伝ツールの準備、計画、実施計画活動
- ・日 時 通年
- ・場 所 日本国内（主に、関東圏地域の大手飲料水、菓子パンメーカー）
- ・従事者人員 2 人（非常勤 2 名）
- ・受益対象者 災害時において避難をする一般市民
- ・支出見込額 6,000,000 円